

地下水バイパス揚水井のくみ上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

＜参考資料＞
2017年1月13日
東京電力ホールディングス株式会社

【各揚水井のトリチウム濃度】

トリチウム濃度 (Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井 運転状況
H27. 11. 12 (木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	※1	2000	720	/	汲み上げ中
H27. 11. 16 (月)	/	8.4	/	24	/	66	/	※1	/	2800	/	220	汲み上げ中
H28. 12. 1 (木)	7.0	/	13	/	43	/	24	/	310	2000	※1	/	汲み上げ中
H28. 12. 5 (月)	/	14	/	28	/	39	/	32	/	2000	/	※1	汲み上げ中
H28. 12. 8 (木)	9.2	/	12	/	45	/	22	/	300	2000	880	/	汲み上げ中
H28. 12. 12 (月)	/	15	/	28	/	40	/	42	/	1900	/	※1	汲み上げ中
H28. 12. 15 (木)	7.1	/	9.1	/	44	/	51	/	260	1600	800	/	汲み上げ中
H28. 12. 19 (月)	/	18	/	33	/	35	/	34	/	1800	/	270	汲み上げ中
H28. 12. 22 (木)	12	/	14	/	45	/	※1	/	250	1900	820	/	汲み上げ中
H28. 12. 26 (月)	/	22	/	37	/	42	/	44	/	2000	/	300	汲み上げ中
H28. 12. 29 (木)	10	/	9.4	/	46	/	※1	/	300	1900	810	/	汲み上げ中
H29. 1. 2 (月)	/	17	/	28	/	40	/	43	/	1900	/	270	汲み上げ中
H29. 1. 5 (木)	12	/	10	/	48	/	※1	/	340	1900	830	/	汲み上げ中
①H29. 1. 10 (火) ※2	12	18	10	29	48	34	51	47	340	1900	830	240	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	12	18	10	29	48	34	51	47	340	2700	830	240	

※1 点検・清掃により採取中止

※2 サンプルングを実施していない揚水井については、前回の分析結果を採用。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③汲み上げ比 ※3	0.25	0.14	0.08	0.21	0.01	0.02	0.00	0.07	0.10	0.02	0.03	0.08	1.00

※3 No. 1~4、6、8~12: 1/11(水)~1/12(木)の実績をもとに算出。No. 5: 1/11(水)~1/12(木)の期間中、点検により、一時的に揚水を停止したため、1/9(月)~1/10(火)の実績をもとに算出。No. 7: 点検・清掃のため揚水停止

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

一時貯留タンク内
トリチウム濃度

H29. 1. 2 (H29. 1. 4報告値)	2.5	2.3	0.7	5.8	0.3	0.8	0.0	2.6	29.7	49.1	25.9	23.4	143.1
H29. 1. 5 (H29. 1. 11報告値)	3.0	2.3	0.8	6.0	0.3	0.8	0.0	2.7	32.8	43.2	26.2	21.7	139.9
H29. 1. 10 (①×③)	3.0	2.4	0.8	6.2	0.3	0.7	0.0	3.2	33.4	44.6	26.3	19.3	140.1
トリチウム上昇傾向評価用 (②×③) ※4	3.0	2.4	0.8	6.2	0.3	0.7	0.0	3.2	33.4	63.4	26.3	19.3	158.9

※4 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015/11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したものの